

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>令和6年9月24日（火） 17:01～17:54 神奈川県立こども医療センター 第一会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>石川浩史、上田秀明、永淵弘之、樋口美佳、星野陸夫、中村直行、犬尾千聡、齋木一郎、中島秀和、大山有希夫、土田尚、三浦大介、甲斐康文</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p><b>【審議：継続】</b></p> <p>議題①ノバルティスファーマ(株)の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病の小児患者を対象とした ABL001 の第 I / II 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報に関する報告（個別症例報告） について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題②小児・AYA 世代に好発する悪性腫瘍に対するシスプラチン投与による内耳毒性を軽減するチオ硫酸ナトリウムの第 II 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当センターで発生した重篤な有害事象に関する報告（第 5, 6 報） について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する 0 から 24 才の被験者を対象に標準的な強化療法とブリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第 2 相、2 群試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報に関する報告（個別症例報告、症例報告書） について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ユーシービージャパン(株)の依頼による小児てんかん患者に対する BRIVARACETAM 併用投与における長期安全性及び忍容性を評価する、非盲検単群、多施設共同試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報に関する報告（個別症例報告） について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p>

議題⑤武田薬品工業株の依頼による日本人原発性免疫不全症候群（PID）患者を対象とした TAK-771 の第 3 相継続投与試験

- ・安全性情報に関する報告（個別症例報告、年次報告）  
について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題⑥IQVIA サービスズジャパン(同)（治験国内管理人）の依頼による日本国内の先天性心疾患、慢性肺疾患、免疫不全、ダウン症候群または早産の乳児を対象として Nirsevimab の第 3 相臨床試験

- ・当センターで発生した重篤な有害事象に関する報告（第 1 報）
- ・安全性情報に関する報告（個別症例報告）  
について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題⑦サノフィ株の依頼によるコントロール不良の特発性の慢性蕁麻疹（CSU）を有する 2 歳以上 12 歳未満の男女被験者を対象としたデュピルマブの第Ⅲ相試験

- ・安全性情報に関する報告（個別症例報告）
- ・治験に関する変更（治験薬概要書の変更）  
について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題⑧小児静脈栄養関連胆汁うっ滞（腸管不全関連肝障害）に対する魚油由来静注用脂肪乳剤の有効性と安全性に関する医師主導治験（第Ⅲ相オープン検証試験）

- ・安全性情報に関する報告（個別症例報告）
- ・モニタリング/監査報告書（モニタリング報告書）  
について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

#### 【SOP 改訂について】

議題⑨地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター  
治験審査委員会業務手順書及び治験に係わる業務手順書の改訂について

- ・事務局から改訂内容について説明され、治験審査委員会業務手順書は承認、  
治験に係わる業務手順書は保留、次回再審議となった。

	<p><b>【その他】</b> 議題⑩小児治験ネットワーク 中央治験審査委員会（8,9月開催分）の報告</p>
特記事項	委員長欠席のため、当センター治験審査委員会業務手順書に則り、副委員長が職務を代行した。